

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 12 月 22 日 (13:00 ~ 14:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 10 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	5 人	5 人	10 人

前回の改善計画	新規利用者の基本情報の重要な事項をわかりやすく記載することで間違いがないケア提供できるようにして新規利用者が安全安心に利用開始できるように取り組みます。職員がかかわった際に「どのように対応することでどのような反応があったか」という好事例や失敗事例を共有することで利用者個々に適した関わりをチームケアとして実行していきます。
前回の改善計画に対する取組み結果	新規利用者の基本情報の記載が不十分であったので重要な事項など分かりやすく記入するようにしています。新規利用者や家族の声掛けなども意識して行っており、今までは出来ていなかったが 1 回/週のミーティングや、全体でのミーティングを行い対応の共有も行い、個々に適したチームケアが少しずつではあるが出来てきている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		4 人	4 人	2 人	10 人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		4 人	4 人	2 人	10 人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?		5 人	4 人	1 人	10 人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		4 人	4 人	2 人	10 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 基本情報、アセスメント、医療情報、薬情報などの確認を事前に行っている。 担当者会議に出ているケアマネ、管理者から意向 (本人・家族) を確認する。 通所・訪問などの利用時情報をケアコラボ・帳票に都度担当者が記入し情報を出来るだけ多くとり共有している。 利用者自身の要望が家族の方の要望など職員同士情報を共有するように努めている。 利用者の得意なことが把握できた方には、その方に合った活動を提供したりしている。 先輩職員の対応を参考にしたり質問することで、利用者への声掛けを工夫し対応できている。また積極的にコミュニケーションを摂る様に努めている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 各スタッフ・ケアマネ・管理者の新規情報に関するミーティングがされていない。 基本情報の把握が乏しい 特定の利用者の方のみしか出来ていない 限られた利用者の方以外は出来ていない。今までのやり方が習慣化していたのかもしれないが、現在はスタッフがミーティングを必要と考えている ミーティングへの参加はまだない。利用者様ご家族のニーズ要望の把握が出来ていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>新規利用者の情報をしっかり記載し、利用前に職員で話し合い、どのようなニーズがありどのようなケアが必要なのか理解しておく。また関わりの中で知り得た情報はチームで共有できるようにしていく。本人家族とのコミュニケーションを図り安心して利用してもらえるようにしていきます。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 12 月 22 日 (13 : 00 ~ 14 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 10 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	2 人	6 人	2 人	10 人

前回の改善計画
利用者の夢 (したい事) を聴き取りその現実に向けたケアを実行していきます。職員が関わった際に「どのように対応してどのような反応があったかを具体的に記録していきます。好事例や失敗事例を職員で共有することで利用者個々に適した関わりを情報共有することでチームケアとして実行します。「～したい」の大きな目標に対して短期目標を共有しながら段階を経て達成できるようにプランの内容を共有します。

前回の改善計画に対する取組み結果
新体制になり毎日の業務をしっかり行うことが精一杯の時があったが、事例研究は職員と本人と一緒に取り組み実現することが出来た。全体としては情報が少なくケアマネを中心に本人家族とのコミュニケーションを図り関係作りを行っているところです。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		1 人	6 人	3 人	10 人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?			7 人	3 人	10 人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?			7 人	3 人	10 人
④ 実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?			7 人	3 人	10 人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・当面の目標とは異なるが、利用者のその日の気分などによって活動提供を工夫するよう努めている。
・少しずつ本人家族とのかかわり、コミュニケーションをとる事を実施している段階。
・事例報告で上げている方のしたいことは理解していたし、そのことが実行出来た。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・夜勤者の為夜間の関わりになり、聞くことがないため。
・利用者さんの情報を把握 (インプット) しきれていない。基本情報の把握が不足しているため。
・先輩職員の指導を受けながら日々利用者様にかかわっている状況である。利用者様と十分にコミュニケーションが取れ信頼関係が築けているところまではいっていない。利用者様とのかかわりが先輩職員の指導を受けながらであり、自分らしさが出ていない。それが利用者様との距離を縮められない要因の一つである。コミュニケーション不足でもある。
・本人・家族の短期目標設定があいまいで、～したいの意向確認が出来ておらず、書面に上がってきていない。今までの管理体制ではなく、スタッフ全員がその方々の目標に関して関心が持てないくらいに仕事量に押されていたと思う。
・それぞれの利用者のしたい事を把握していないので一部の人しか出来ていない。個々の利用者に関わり聞く事が出来ない状況。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
利用者のプランや情報をミニミーティングなどで共有し「～したい」が実現できるようにケアを実行していきます。利用者との関わりを沢山持ち、その対応や事例を共有することで適した関わりをチームで情報共有します。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 12 月 22 日 (13 : 00 ~ 14 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 10 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	1 人	5 人	4 人	10 人

前回の改善計画
事業所の中で生活リハビリや家事を通してご利用者自身が暮らしの継続が維持できるよう対応します。また身体介護に伴う入浴・排泄などについては統一した基本ケアの取り組みを活かしご自身で出来る部分の維持支援とプライバシーの配慮に合わせた対応を統一していきます。認知症の症状のある方に対してはケアの中で何気ない言葉を傾聴し経過記録に残しながら～したいの実現に向けた取り組みを実施していきます。
前回の改善計画に対する取組み結果
新体制になり新しい職員に対しケアの伝達を行い、ケアが統一できるように努めた。自宅での生活について訪問や送迎に出ないため理解出来ていないスタッフもいる。事業所の中で生活リハビリを行ったり出来る家事をしてもらっているが偏りも見られている。またコロナ渦で調理が出来なくなっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?			3 人	7 人	10 人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?		8 人	1 人	1 人	10 人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		2 人	6 人	2 人	10 人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1 人	8 人		1 人	10 人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		9 人		1 人	10 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 入浴の手順や排泄に際しての注意など、他スタッフの方々の利用者との関わり方からも学ばせてもらっている。 入浴介助にまだ関わっていない。フロアでの見守り、排泄介助を通じて利用者の ADL 把握に努め、十分とは言えないながら対応は何とか出来ている。 新体制になり、通所での関わりや様子の記録、ミニミーティングが出来てきている。 生活リハビリや家事はお手伝いしていただける方に洗濯物の片付けや洗濯物干し、掃除をしてもらっている。入浴・排泄についてはほぼ統一したケアが出来ている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 夜勤専門の為夜間のみに関わりで、日中関わる時間がない 情報が生活にインプットできていない。基本情報の把握が不足しているため。 利用者本人の在宅での生活環境や暮らしぶりは全く把握できていない。利用者との日々の関わりが事業所内のみであり、訪問ケアはまだ関わっていない。またミーティングへの参加もなく情報収集の手段が限られている。 通所での関わりや様子観察の記録などが経過記録として残せていない。ケアコラボがまだ仕事生活の中に根を下ろせない、時間手間がペーパーよりもかかる。 認知症の方に対して、ゆっくり関わりを持つことが出来ない。出来る利用者にお任せしてしまい、出来ない利用者について頂く余裕があまりない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	生活リハビリや出来る家事を通して今の暮らしの継続が出来るように支援します。身体介護を伴う入浴・排泄の統一したケアを行い、自分でできる事の維持支援とプライバシーを配慮した対応に努めます。また訪問や送迎に出ないスタッフも自宅での生活環境を知り理解できるよう同行する機会を作り実施していきます。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 12 月 22 日 (13 : 00 ~ 14 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 10 人

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	6 人	4 人	10 人

前回の改善計画
 スタッフ全員が送迎・訪問の際に同行する事で利用者の自宅に行きどうのような環境で過ごしているかを見ることで理解を高めるようにしていきます。利用者に必要な地域資源を洗い出しミーティングで共有して現状より 1 つでも多く活用していきます。週間サービス計画表を個別で準備しながらサービス利用時以外の過ごし方を聴き取りと記録し共有します。

前回の改善計画に対する取組み結果
 全員が自宅へ訪問することはできなかったが、送迎・訪問に出るスタッフからの気付きの報告は増えてきている。通所以外の日の過ごし方については一部しか聴き取り出来ていない。地域の方に支えられ独居での生活が維持できている方もいて、家族・地域・事業所が連携を取って対応している。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		人	7 人	3 人	10 人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		人	6 人	4 人	10 人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		人	7 人	3 人	10 人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		人	2 人	8 人	10 人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・利用者のこれまでの生活スタイルや人間関係はご本人との話の中で伝えていただいている
 ・軒下マップの作成に取り組んでいる。今後もっと増やすことで本人家族の地域での生活が見えてくれば、事業所が介護の 1 番の担い手ではなく、その人らしい生活を目指せると考える。
 ・何度か訪問に行った利用者のことは把握できている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・事業所に来られない日の過ごし方は、本人からの話では伺っているが正確であるかは不明である。地域の資源などにも目を向け、本人との話の中でも話題にしていきたい。
 ・出来ていないことが多いと感じる情報収集が出来ていないと思う。
 ・スタッフは見えていたり聞いていてもそれを大事な地域の情報として取り上げていく仕組みがなかった。今までの体制では小さな気づきや情報が全員の共有できる体制ではなかった。
 ・まだ送迎・訪問に同行したことがなく把握できていない利用者が多い。すべての利用者への同行が出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
 スタッフ全員が送迎・訪問の際に同行し利用者が自宅でどのような環境で過ごしているのかを知り、その方への理解を深めるようにしていきます。軒下マップを作成し、地域との関係を理解し活用できるようにしていきます。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 12 月 22 日 (13 : 00 ~ 14 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 10 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	1 人	2 人	6 人	10 人

前回の改善計画	利用者個々に適した地域資源を記入していくことで、現状よりも多く活用できるよう取り組みます。シフト体制を強化して泊りの要望に対応できる容易にします (夜勤専門職員の採用)
前回の改善計画に対する取組み結果	事業所でお弁当を作り届けていたが、個数も増え衛生面での不安もあり地域のお弁当業者を活用してもらっている。また 5 分間サービス等安否確認も行なってもらっている。 シフト体制の強化は課題でまだ柔軟に宿泊の要望に対応できていない時がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		1 人	4 人	5 人	10 人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1 人	4 人	5 人		10 人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?		5 人	4 人	1 人	10 人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		5 人	5 人		10 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・申し送りシートで利用者の情報を確認することや、本人の訴えや様子など日中の職員と共有できています。 ・その日、その時の利用者本人の状態やニーズになるべく合わせるように心がけています。 ・事業所内でのケアを担当しているが利用者のニーズに応じた事業所としての対応は出来ている。またその日その時の本人の状態、ニーズに応じた支援に努めている。 ・柔軟な支援が出来るように最大の努力をしている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・今日目の前のやるべきことに集中することでいっぱいである。地域の資源を使うなどの支援方法にも目を向けたい。まだまだ努力不足。 ・事業所内での支援を行っているが地域の資源を使つての支援はどのような支援を行っているのかまだ分かっていない。自分自身情報不足である。 スタッフの勤務体制に大きく無理がかかっている。泊りの職員体制が不安定であり、スタッフ以外の夜勤専門の方々の精神的な負担を軽くしていくため (トラブルが多い利用者に対して) の策が前進していない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
ニーズに応じた「通い」「訪問」「宿泊」の要望に対応できるようにしていきます (職員の育成、夜勤専門員の採用)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 12 月 22 日 (13 : 00 ~ 14 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 10 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	3 人	7 人	10 人

前回の改善計画
地域に出かける取り組みを継続して実行できるように仕組みを考えて実行します。トレーニングルームを利用されている地域住民と利用者の交流の場を設定していきます。トレーニングルームに事業所の取り組みポスターを提示し、利用者地域住民の見える関係づくりに努めていきます。
前回の改善計画に対する取組み結果
コロナ渦の中、外出行事が出来なかった。トレーニングルームを利用している地域住民の活動も自粛していただいております、交流の場も設けることは出来なかった。事業所の取り組み内容のポスターはトレーニングルーム横の廊下に掲示しました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	2 人	5 人	2 人	1 人	10 人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1 人	6 人	2 人	1 人	10 人
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?		1 人	6 人	3 人	10 人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		2 人	5 人	3 人	10 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・トレーニングルームを利用する時間を作り健康器具などで体を動かすことが出来て、利用者は喜んでいる。・訪問看護、福祉用具などの事業所に担当者会議で参加してもらっており、連携をとることが出来ている。・ケアマネが地域連絡会などに参加している

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・コロナの弊害あり、交流は不可な状態である。トレーニングルームを使用していこうとなったものの、スタッフが利用者 1 人から 2 人とトレーニングルームに付き添いできない体制である。計画的にトレーニングルーム利用メニューが出来ておらず、気が付いたスタッフが誘導しているのが実情である。週間メニューなどの作成が必要と思われる。・コロナ渦で出かけられないし、地域住民との関係づくりも出来ていない。・出来ていない項目が多い

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	トレーニングルームを利用する時間を計画的に、事業所内の体操とはまた違う身体を動かすような機会を作ります。コロナ渦で出掛けられない、何も出来ないのではなく「今何が出来るのか」を考えながら取り組みます。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 12 月 22 日 (13 : 00 ~ 14 : 00)

7. 運営

メンバー 10 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	1 人	5 人	3 人	10 人

前回の改善計画
 職場会議を定期的に行い職員全員で利用者に適したケアを協議し意見交換することでチームケアの質を高めていきます。地域に日常的に外出する取り組みを職員・利用者で協議して実行していきます。

前回の改善計画に対する取組み結果
 コロナ渦で職場会議が不定期にしか行われず短時間で重要事項の確認となりました。部門としてはミーティングを行い目標の設定や話し合いを行っており、サービスの在り方やケアについてなどを協議し意見交換を行いチームケアに繋がる様にしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	1 人	5 人	3 人	1 人	10 人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1 人	6 人	1 人	2 人	10 人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		1 人	7 人	2 人	10 人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1 人	2 人	5 人	2 人	10 人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・管理者を中心に、事業所のサービスの在り方など意見交換は活発になっている。またそれを反映できる体制になってきている。
 ・ミーティングをして、これからのケアについて協議している。
 ・新しい体制になりスタッフ同士のコミュニケーションを大切にすることで、利用者さんのためのケアなど話す機会を多く持つことが出来ている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・地域との交流は、コロナで出来ていないが今後地域との協働に関しては、具体的な策が必要と考える。しかしミーティングの時間などが取れるようになってきておりチームケアの在り方など話し合う場が出来てきている。
 ・地域に日常的に外出する取り組みは出来ていない。コロナ渦で出入りの制限がある。
 ・地域とのつながりについては情報不足である。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
 職場会議を定期的に行いサービスやチームケアの在り方など話し合いや意見交換を行います。職員同士のコミュニケーションを大切にし、互いに意見を言える環境を作ります。
 またご意見や苦情をいただいた時には、その要因とどのように対応したのかを記録し共有して運営に反映させていただきます。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 12 月 22 日 (13 : 00 ~ 14 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 10 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	2 人	8 人	10 人

前回の改善計画
地域連絡会に出席して地域と強調して地域活動に参加します。地域連絡会で得た情報を掲示してスタッフで情報共有します。職場内研修 (10 の基本ケア) が正確に実行できるように事業所内での学習会を行います。

前回の改善計画に対する取組み結果
地域連絡会に出席し得た情報を報告する時間が取れず一部のスタッフでしか共有できていなかった。新人職員の 10 の基本ケア研修への参加率は上がったが、事業所内での学習会は行えなかった。今年度はオンライン学習にて取り組みました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか		8 人		2 人	10 人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1 人		6 人	3 人	10 人
③	地域連絡会に参加していますか	1 人		5 人	4 人	10 人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		4 人	4 人	2 人	10 人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・職場内研修は定期的の実施できている。しかしオンラインでの受講が可能なので、レベルやテーマが決まってきたり工夫が必要
・職場内の研修には参加している。
・資格取得 (スキルアップ) を目指して取り組んでいる。
・職場内の研修はもちろん、申し送り事項などで重要な情報の共通理解を大切にしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・資格取得、スキルアップのための研修がコロナにて行われている為更新の不安あり。
・各スタッフが現状の対応で精いっぱい、目標や短期目標が明確に意識できていない状態であり改善が必要。
・レクレーションの研修などがあれば参加し、利用者への新しい活動の提供を試みたいと考えています。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
地域連絡会に出席して地域と共同して地域活動に参加します。
資格取得やスキルアップのための研修に参加し知識や技術を習得し質の向上に努めます。
ICT を活用し、ケアコラボなどのケア記録による分析から、職員視点の記入ではなく、利用者主体で記録が出来るようにしていきます。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 12 月 22 日 (13 : 00 ~ 14 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 10 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7 人	1 人	2 人	10 人

前回の改善計画	職員に「使用したものは定められた場所に戻す」「古い情報は処分する」といった整理整頓を実行しチームケアの意識を現状より高めることで円滑な業務ができるように取り組んでいきます。身体拘束への意識を持っていますが「言葉による拘束」の意識を持つよう取り組んでいきます。
前回の改善計画に対する取組み結果	新体制になり全く整理されていなかったフロアの整理整頓や動線を考えたレイアウトに変更しました。またきれいに整頓されると片付ける場所が分かり継続できている。個人情報の扱いについても出しっぱなしにしない、プライバシーを尊重できるように声を掛け合っている。利用者に対するスピーチロックなど言葉による拘束の意識が低く、ミーティングでも重点課題として話し合い改善をしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8 人	2 人			10 人
②	虐待は行われていない	8 人	2 人			10 人
③	プライバシーが守られている	7 人	2 人	1 人		10 人
④	必要な方に成年後見制度を活用している		1 人	3 人	6 人	10 人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2 人	8 人			10 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・拘束・虐待に関しての知識は都度知識を保っており実行している。 ・使用したものは使ったら元に戻している。 ・自分の良識の中で利用者の個性を大切に思い接している。 ・整理・整頓・清潔・清掃・躰・接遇の活動に取り組んでいます。 ・利用者それぞれに対して対応は出来ていると思う。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者や家族からの暴言など受けた時の対応は非常に冷静さが必要とされるが、ほぼ出来ていると考える。トイレに関しての声掛けがどうしてもスタッフの声が大きくなりまわりの利用者に対しての配慮に欠くことがある。今まではチームケアとしてスタッフ間のミニミーティングで決めていなかったことも多かった。今後は各スタッフが学んだ事や前向きな姿勢がもっと出るようなチームにする必要がある。 ・「言葉による拘束」の意識が低い。日常的に言葉による拘束の意識を持っていないから。 ・「言葉の暴力」に対しての意識が低いと思う。常に意識していないから (職員本位になってしまう) 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
整理・整頓・清潔・清掃・躰・接遇を徹底する活動を重点課題として取り組みます。人権やプライバシーに配慮した対応をしていきます。	